

ボランティア通信 -16-

2013.11.19

千葉県がんセンターボランティア支援室

「素敵な音色に癒されました」と涙で聴きに入る患者さんも



11月19日（火）にプロのヴァイオリニスト加藤玲名（かとう れな）さんによるコンサートを開催しました。午後4時30分から緩和病棟の談話室、午後6時30分から外来ホールと、2回に分けて演奏していただきました。曲目は「星に願いを」「タイスの瞑想曲」「ダッタン人の踊り」「海の見える街」「空から降ってきた少女」「カントリーロード」「情熱大陸」「里の秋」「赤とんぼ」「花は咲く」「アイ・ガット・リズム」の計11曲です。

緩和病棟では
「素敵だった、

癒された。握手までしてもらえてよかったです」と涙を拭く患者さんや、外来ホールでも故郷のことが思い出されて感激のあまり涙を流す患者さん、「とても感動した。治療を続ける元気が出ってきた」と話す患者さんがいらっしゃいました。2回合わせて約70人の患者さんにご参加頂き、外来ホールでは焦って椅子を増やさなければならないほどの

大盛況。業務を終えてから参加する職員も数多く、たまたま居合わせた外部関係者の方も静かに聞き入っていました。加藤さんは東日本大震災の被災地での演奏



をきっかけにボランティアでのコンサートに力を入れ始めたとのことで、被災した地域出身の患者さんが「これからも活動をがんばってください」と声をかける場面もあり、ボランティアを通じて励まし、励まされる交流の輪が広がっていきました。

